

情報学委員会 安全・安心社会と情報技術分科会(第24期・第5回)
議事要旨

日時 令和2年1月9日(木) 11:00~12:30

場所 日本学術会議5階 5-C(1)会議室

出席者(敬称略) 井上(遠隔), 岩田, 岩村, 坂井, 佐藤, 柴山, 高木, 鳥澤,
藤原, 松浦, 宮地

1. 前回議事要旨の確認

前回議事要旨(資料1)を確認した。

2. セキュリティ研究における法的・倫理的問題について

資料2を用いて、セキュリティ研究に関する法的・倫理的問題の現状を概観した。さらに、狭義のセキュリティ研究や法的・倫理的問題にスコープを限定せず、広い視点で意見交換を行った。どのアプリケーションを考えるかという視点、どの分野を考えるかという視点、どのステークホルダーを考えるかという視点、どのような目的を考えるかという視点など、様々な観点が指摘された。本分科会だけで閉じず、他と連携する可能性も指摘された。

3. 今期の活動について

次期へ引き継ぐ課題について、主に議題2の文脈に加え、本分科会の設置趣旨を踏まえた多様な分野や人的交流の視点も含めて、意見交換を行った。

4. その他

冒頭で、資料の公開については委員長に一任することとした。

以上